

NCR iTRAN ImageTrac - for Banking -

効率的な税公金業務をフルサポート

税金・公共料金(税公金)業務および、それを支えるシステムは、多種多様な証票(領収済通知書、納入済通知書)に対応する必要があり、業務も作業も細分化、個別化してしまう傾向があります。営業店から事務センターへの持出区分は自ずと多くなり、現物計数確認、オンライン端末処理、発送準備は持出区分の数だけ存在することになります。

一方、事務センターでも、スキャニング機器の搬送対象に制約があるため、ハードウェアやソフトウェアは個別のものになりがちです。これがシステム投資を押し上げる要因になっています。

NCRの汎用高速スキャナー iTran ImageTracは、搬送できる証票のサイズやフォーマットの制約を可能な限りゼロにし、営業店やセンターの持ち出し区分(処理区分)を簡素化。細分化・個別化といった弊害を解消します。また、リアルタイムソートやダイナミックTiffなどといった豊富な機能を備えているため、これまでには不可能だった各工程の作業負荷の低減、および運用コストを含むTCO(トータルコスト)の削減が可能になります。

NCR iTRAN ImageTracの特徴とメリット

1. 混在処理

A8サイズからA3サイズまで、多様な税公金証票を混在でイメージスキャンできます。これ1台で、大半の証票をカバーします。

2. 搬送速度

最速437枚/分(A4サイズ)の搬送速度があり、4インチサイズ(10cm大)の証票では最速で600枚/分以上の搬送速度を維持しながら、安定した証票送りを実現します。汎用帳票対象型のスキャナーとしては、世界有数の処理速度を誇ります。

3. リアルタイムソート機能

ImageTracはイメージスキャンと同時に帳票認識、OCR認識、バーコード認識などの各種認識を行います。証票が搬送されている間に、帳票特定を行うため、スキャンと同時に分類することが可能です。これにより、スキャナーする回数は削減され、データ確定(エントリー終了)を待たずして分類作業を行えるため業務時間を短縮できます。

4. 優れたバーコード認識

ImageTracは自動でバーコードの場所を特定し、読み取りを行います。その結果、イメージスキャン前に、証票の上下、左右、表裏を揃える前捌き作業をなくすことができます。

5. ダイナミックTiff(ティフ)機能

これまでのスキャナーのように、事前に決められた一定の濃淡、明暗しきい値に従ってイメージスキャンするのではなく、1枚1枚最適なしきい値を自動的に探し出し、画像抽出を行います。その結果、「見えにくい」「現物を見なければならなかった」といった難視率を低下させるとともに、OCR認識の向上にも寄与します。

6. Soft Tracによるシンプルな開発

ImageTracは、プログラミングにより各業務(国税、県税など)個別のアプリケーションを作っていくこれまでの開発スタイルとは異なります。Soft Tracと呼ばれるソフトウェア上で、各業務の処理条件をパラメーターで設定していく開発により、開発負荷を抑制するとともに、カットオーバー後の仕様変更や業務追加にも迅速かつ柔軟に対応することが可能です。



ソリューション概要

対象業務

税金・公共料金業務
(国税・県税・市税・市町村税・公共料金・その他)

対象帳票

税金・公共料金業務領収済通知書
(国税・県税・市税・市町村税・公共料金・その他)

ベネフィット

- ・ 営業店での区分削減により仕分け作業の簡素化を実現
- ・ 混在処理機能により事務センターでの前捌き作業の軽減
- ・ 豊富な機能によるスキニング回数(現物処理)の削減
- ・ ダイナミックTiff機能(自動しきい値調整)による高い認識率(低い難視率)で作業効率アップ
- ・ パラメーター設定により、拡張性と柔軟性を備えたソフトウェアを提供
- ・ 仕様変更や運用コストなどを含んだTCO(トータルコスト)の削減

Why NCR?

NCRは40年以上にわたって小切手や手形等の帳票、文書処理を手がけてまいりました。近年ではイメージング機能を装備して業務処理の合理化に寄与しています。NCRの高性能ドキュメントスキャナー iTRAN ImageTrac は、高速での読み取りが可能で、高度な認識、分類機能を持ち、高品質なイメージが取得できます。また操作性にも優れており、さまざまな業種のあらゆる業務処理において作業負荷の軽減、運用コスト削減のお手伝いが可能です。iTRAN ImageTracを中核としたドキュメント・イメージング・ソリューションによって、NCRはお客様の業務合理化を推進します。

